

2019年9月27日

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

欧州 SDGs 社債ファンドへの投資について
～日本生命・大樹生命による初の共同 ESG 投融資の実施～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と大樹生命保険株式会社（社長：吉村俊哉、以下「大樹生命」）は、ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：西啓介、以下「ニッセイアセット」）が運用する欧州 SDGs 社債ファンド（以下「当ファンド」）にそれぞれ 50 億円投資しました。

当ファンドへの投資は、日本生命及び大樹生命が共同して行う初めての投資案件であり、SDGs 達成への貢献にも繋がる ESG 投融資案件となります。加えて、大樹生命としては、初の SDGs 社債ファンドへの投資となります。

SDGs は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年を期限とする国際目標であり、経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展を目指す包括的な 17 の目標が設けられています。

当ファンドは、日本生命グループの欧州資産運用会社 (Nippon Life Global Investors Europe Plc) とニッセイアセットが連携し、SDGs の観点で評価が高い企業を厳選することによって、長期・安定的な収益機会を獲得するとともに、SDGs 達成に貢献するものです。

今後も、社会公共性・投資収益性をふまえ、ご契約者利益の一層の拡大に努めるとともに、持続可能な社会の形成に寄与してまいります。

<当ファンドの概要>

名称	ニッセイ SDGs 欧州クレジットファンド
運用者	ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資助言者	Nippon Life Global Investors Europe Plc
投資対象	欧州社債
SDGs 評価者	Nippon Life Global Investors Europe Plc ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資額	日本生命保険相互会社 50 億円 大樹生命保険株式会社 50 億円

以 上